



せいしょうねん



2021. 3

No.74

編集・発行：堺市青少年指導員連絡協議会

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

(堺市子ども青少年育成部子ども育成課内)

TEL 072-228-7457 FAX 072-228-8341

Eメール: koikusei@city.sakai.lg.jp

http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/hughug/mokuteki/ouen/shien
dantai/shidojin/katsudo.html



令和3年 新年挨拶

堺市青少年指導員連絡協議会 会長 山田 勝彦



新年あけましておめでとうございます。

堺市青少年指導員の皆さまにおかれましては、地域での青少年健全育成活動にご尽力賜り誠にありがとうございます。また堺市青少年指導員連絡協議会にご理解ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症に振り回された感のある一年でした。

年度当初の総会を初め、当協議会の活動におきまして新型コロナウイルス感染防止対策として、昨年12月まで全て中止させて頂きました。また各校区における活動につきましても感染防止対策を十分に講じた上で活動の実施についてご判断していただくようお願いしてまいりました。ご協力有難うございました。

そうした上で、令和2年11月の当協議会役員会におきまして、施設研修会の中止を決定し、中央研修会は本年3月17日(水)フェニーチェ堺に於いて実施する方向で調整中です。また、本協

議会研修紙「せいしょうねん」は成人式を中心とする74号1回のみ発行といたしました。

令和3年度の新規事業として、堺市青少年指導員全体での取り組みによる夏休み期間中の土曜日(基本)に巡回活動を試みる方向で検討しています。(詳細は役員会議及び区別会議)当協議会として堺市全体としての事業を実施し、より一層の一体感をもって青少年健全育成に取り組んでいきたい。同時に校区活動とも意思疎通を図りながら連携をもって進めたいと思います。そして堺市の青少年が心豊かに育つ安全安心のまちづくりの一助となるよう貢献してまいりたいと思います。

大変おこがましいのですが、私の基本コンセプトは、堺市青少年指導員の認知度(内外)を高めることです。健全育成活動を通して堺市民及び関係諸団体とのコミュニケーションを図ること。そして忘れてはならないことは自己研鑽に努め専門知識の積み上げを図ることです。色々な活動を積み重ね試行錯誤しながら、人々との交流、関係団体との協働を図りながら、皆さまとのエネルギーをもって地域社会に貢献してまいりたいと思います。

むすびに、今後も皆さまの貴重なご意見を頂戴し当協議会が益々発展すること、コロナ禍ではありますが皆さまのご健康とご多幸を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。「令和3年1月6日」

アフターコロナを見据えての広報活動

堺市青少年指導員連絡協議会 広報部長 藪内 寛之



先日、好天に誘われて久しぶりに堺の街なかを散策してみました。街なかを歩く人々の変化に改めて「コロナ禍」の影響について思いを巡らせる機会をもらうこととなりました。

そのきっかけとなったのは、すれ違う人たちの九分九厘がマスクを着用していることでした。コロナ禍の中、当たり前のことと言えばそれまでですが、例年までなら、インフルエンザが流行っている時期でも、2~3割程度の人々がマスクを着用をしてくる位ではなかったでしょうか。

それ以上にそのマスクが白だけではなく、黒や灰色、ベージュに花柄など、私たちがファッションとして取り入れ始めていることに驚きました。

「コロナ禍」は、「マスク」を文化として定着させました。

「コロナ禍」は私たちにとって大きな災厄ではありますが、それさえもしたたかに受け入れるという大きな度量を感じます。

本年度、コロナ禍の中、様々な活動が制限されました。また、中止せざるを得ませんでした。研修紙「せいしょうねん」も2回の発刊が1回になってしまうなど、これまで通りが通用しない見通しの持てない時代となってきています。

だからこそ時代に即した新たな価値観で、新たな取組が必要となってくるのではないのでしょうか。

私たちが発刊する「せいしょうねん」を通して、「マスク」ではありませんが、人間の「コロナ禍」でのしたたかな取組が共有され、それが各地域での取組の見本となっていくアフターコロナを見据えた展望の一助とでもなればうれしい限りです。

美原区成人式

美原区成人式実行委員会副委員長 山本 恵三



令和3年1月11日（月・祝）美原文化会館アルテベルにおいて、美原区成人式が行われました。気温は低かったですがいい天気にも恵まれました。振り袖や新しいスーツに身を包んで華やかな感じですが、参加者全員がマスク姿で、すこし寂しい成人式となりました。

今年は例年と違いコロナ禍の中で新型コロナウイルス感染症対策をし、物々しい雰囲気、2部制となり、青少年指導員も午前41名、午後32名が参加して来場者の整理や検温、手指の消毒、受付等のお世話とかなり気を使ってお手伝いをさせていただきました。

成人式は、例年と違いアトラクション（和太鼓、ミニライブ、ダンス）がなく40分ぐらいの短縮バージョンで行われました。国歌斉唱、市長メッセージ、市民憲章朗読、堺ゆかりのスペシャルゲストからお祝いと応援メッセージが披露され、花束贈呈後恩師におけるビデオレターの紹介があり、無事に終えることができました。

2部制にしたことで参加人数が分散され、式典終了後もすみやかに退館され短時間で帰路にいただけたと思います。来年からも2部制もありかなと思いました。

最後に成人式にご協力していただいたすべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



成人式一覽

	会場	参加者数 (人) 上段1部 下段2部	参加者 合計 (人)	新成人 対象者数 (人)	参加率 (%)
堺区	フェニーチェ堺 大ホール	348	863	1,461	59.1
		515			
中区	ソフィア・堺（教育文化センター） ホール	387	549	1,301	42.2
		162			
東区	初芝体育館 第1体育室	570	570	847	67.3
西区	家原大池体育館 大アリーナ	473	947	1,490	63.6
		474			
南区	国際障害者交流センター （ビッグ・アイ）ホール	593	1,073	1,394	77.0
		480			
北区	堺市産業振興センター イベントホール	483	968	1,614	60.0
		485			
美原区	美原文化会館 （アルテベル）ホール	163	309	418	73.9
		146			
合計		5,279		8,525	61.9

新成人の方からの言葉

中区 浦美月

2000年・2001年と、世紀の節目に生まれ、今日という日まで、21世紀の時代の中を生きてきました。目まぐるしく変わる世界で、社会は今この瞬間も、刻一刻と変化し続けています。成人式を迎えた今日という日から、大人として、その社会の中を生き、時代の苦難を乗り越え、社会の中心となって21世紀を、そして未来を創っていきます。

大人としての自覚と責任を持ち、自身に誇りを持ち、自身を信じ、愛し、なによりも関わる全ての方々々に感謝し1度だけの人生を、日々輝かせていく強い決意をもって生きていこうと思います。

最後に、生まれてから今日まで見守ってくださったすべての方々へ。

今の私があるのは、まぎれもなく皆様のおかげです。本当にありがとうございます。人は、人によって形づくられ、人によって活かされ、人によってさまざまな色に輝くものだと思います。これからは私自身が、関わる全ての人々に彩を与えられるよう意識を高く歩んでいこうと思います。



堺区 長谷川 大亮

私は、3歳から水泳を始め、現在は大学の水泳部に所属しています。

毎日厳しい練習を重ね、結果が出た時には喜び、伸び悩んだ時にはとても苦しい思いをしました。昨年は、4月頃から新型コロナウイルスの影響により、約2ヶ月間部活動が停止となり、全く練習することができなくなりました。更に、予定されていた大会がほぼ全て中止となり、目標を失いかけた時もありました。そんな中でも、みんなでZOOMを用いて早朝から陸上トレーニングをするなど、その時にできることを全力で取り組みました。

私は、この期間の中で、練習を行う環境がとても整備されていたことや、選手が全力を出せるように、大勢の方の協力のもと大会が開催されていたことなど、自分たちの思っていた「当たり前」が「当たり前」ではないということを実感しました。

ここまで支えてくれた方への感謝の気持ちを忘れず、次は自分たちが、周りの人たちを支えられるような大人になります。今はまだ、学生として学業と部活動に励む日々ですが、これからは一人の大人としての自覚を持ち、目の前のことに全力で取り組み、何事にもチャレンジしていきます。



西区 木本 舞

私達は、ミレニアムや新世紀ベビーと呼ばれた年に生まれました。新時代に生まれた私たちは、IT化やAIの出現により、生まれた当時から想像もできない名実共に新しい時代の中で育ちました。

しかし、私の過ごす便利な生活が決して当たり前のものではないことを、私は大学生生活で社会福祉を学び、ボランティア活動を行う中で実感しました。福祉の勉強やボランティア活動は、多様な考えを吸収する機会となり、自分の日常が誰かの支えで成り立っていることを体感しました。そして便利になった現代でも、世の中には貧困やいじめ、人間関係の希薄化、孤独死など様々な課題があることを知り、私だけではどうしようもできないけれど、決して他人事ではない問題だと感じました。

私には夢があります。それは、社会福祉士になり、様々な人との架け橋として、問題を抱える人の助けとなることです。私は社会の中で小さな一員にすぎませんが、夢に向かって、自分自身がカッコいいと思える大人に成長していくことが第一歩目の目標です。

今年度は、戦後から75年がたち、平和に感謝する年でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当たり前の日常が明日も保障されているとは限らないということを実感する年にもなりました。

不安定な社会を生き抜く私達だからこそ、大人の切符を手に、日々社会が進化する中でも人とのつながりを大切に、さまざまな人のご縁に感謝して、個性を認め尊重し合い笑顔で過ごしていきたいです。



東区 大賀 ゆりの

この度、無事に20歳となり、自らの行動と責任に一層身が引き締まる思いです。長年の夢だった実行委員も務めさせて頂き嬉しく思います。

私は大学から下宿生活になり、一昨年は地元を離れて勉学に励んでいました。しかしながらこの一年間は新型コロナウイルスの影響で、こちらへ戻ってオンライン授業を受けています。高校生までの間は日々部活動や習い事で忙しく、地元を顧みることはほとんどありませんでした。昨年になって、生まれ育ったこの町を振り返る時間ができ、これまでお世話になった方々を思い出し、改めてたくさんの大人が見守ってくれていたのだと痛感しました。

新型コロナウイルスとの共存は容易ではなく、失ったものに目がいくのは当然のことですが、私自身この1年があって若者実行委員に参加することができましたし、地域について考える機会にも恵まれました。思い返せば、東日本大震災が起こったのは10年前になります。近い将来、多くのことから教訓を得た世代として、次に続く世代をより良き方向に導くために、私たちがなすべきことは何か思案しなければなりません。そして私は、どこにいても地域に貢献できるよう精進します。



南区 會野 愛華・篠原 滯奈

私たちは「ミレニアムベイビー」「新世紀ベイビー」と呼ばれ、この世に迎えられました。

この言葉から、希望に満ち溢れた未来と私たちへの大きな期待が読み取られ、自らを誇らしく感じたことを、今でも覚えていてます。

しかし、この20年を振り返ると、東日本大震災をはじめとする大規模な地震や台風、豪雨災害、そして、新型コロナウイルス感染症など、多くの被害に見舞われた未曾有の時代であったといっても過言ではありません。

そのような中、私たちの安全を第一に考え、支えてくれた家族、そして地域の皆様に守られ、私たちは成長してきました。

私たちの学びや経験は、まだまだ浅く未熟ではありますが、この感謝の気持ちを忘れず、一人ひとりが自身の行動に責任を持ち、社会の一員として、地域社会に貢献できる人材へと成長したいと思っています。

これから、社会経済環境の急速な発展や変化に伴い、私たちは新たな困難に見舞われるかもしれません。

しかし、今まで守られてきた、この命の尊さをしっかりと自覚し、悩み、傷つくことがあっても、一步一步前進し、希望に満ちた輝く未来を作り上げていきたいと思ひます。



美原区 城戸 ゆきの

新型コロナウイルスの影響で成人式が開催されるか不安でしたが、たくさんの方にご尽力いただいたおかげで、成人式に参加することができました。心から感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影響でたくさんの自由が奪われました。会いたい人に会えなかったり、行きたいところに自由に行けなかったりしました。東京オリンピックが延期になったことも衝撃的な出来事でした。

私は昨年の春休みに台湾に海外研修に行く予定でした。一昨年の九月からそのための事前研修やプレゼンテーションの作成に取り組んでいました。また、大学で知り合った台湾人の友達とも久しぶりに会える予定だったのでとても楽しみにしていましたが、出発の1週間前に中止が決まりました。とても残念な気持ちになったことを今でも覚えていてます。



私たちは新型コロナウイルスの影響で変わった生活を経験しました。その経験からもし将来日本にまた新たな脅威が襲ってきても対応できるはずで。

話は変わりますが、昨年は鬼滅の刃が大ヒットしました。映画『劇場版 鬼滅の刃 無限列車編』が歴代最速で累計興行収入100億円を突破し、『千と千尋の神隠し』の記録を塗りかえました。鬼滅の刃で印象に残った言葉があります。「どのような時でも誇り高く生きてください」この言葉は主人公たちに怪我の手当てをしたおばあさんが主人公たちの出発の際に贈った言葉です。主人公はこの言葉を「自分の立場をきちんと理解してその立場が恥ずかしく

ないように正しく振る舞う」と分析しました。これからは今までとは違い20歳の成人、社会の一員として生きていきます。これまで支えてくださった全ての方の感謝を忘れずに、誇り高く生きていきたいと思ひます。

北区 池浦 紗希

この度成人式を迎えましたが、まだそんな年齢になったという実感はありません。20歳はもっと大人なイメージでしたが、中身はあまり急に変わらないのだということに少しガッカリしています。

しかしその一方で、これまでの自分を振り返ると少しずつ、でも着実に変化していることに気づきました。昔の私は今の私とは別人ではないかというほど落ち着きがなく、かなり楽観的な性格で、規則のようなきっちりしなければならぬものが好きではありませんでした。ですが、周りの人たちのおかげで、自分自身がどういった人なのかということを実感し、集団で生きていく中で必要な協調性とルールをのびのびと学んでいくことができました。

忙しく大変なこともありましたが、それでも毎日大事がなく過ごせたことは幸せですし、周りへの感謝の気持ちでいっぱいです。これからも今までのように自分らしく、そして周りの人を大切にして生きていこうと強く思っています。



【令和2年度成人式についてのアンケート】

今年は、コロナ禍の中の成人式ということで、成人式も例年と大きく様変わりせざるを得ませんでした。

来年度以降につきましても、見通しが立たない中、成人式実行委員を中心に取り組んだ本年度の成人式について、各区より青少年指導員として成人式に関わられた方からご意見をいただきました。

設問1 参加された新成人の様子について

【堺 区】ほぼ全員がマスクを着用していたことくらいで、衣装は例年通りであった。

【中 区】午前の集まり始めが遅かった。メッセージ発表の人の友達たちが大きな声を出す場面があった。

【南 区】成人式の開催時間も短かったことから記念撮影などに新成人が手間取ったりして、会場への入場が遅れ成人式の開始時間が1部で5分、2部で10分遅れた。

【東 区】女性の晴れ着は例年通りと思いましたが、男性の羽織袴の目立ちたがり組は少ないと思いました。

【美原区】式典の時間が短かったので、途中の出入りが例年より少なかった。1つおきに着席してもらったので、私語が少なかった。

【北 区】コロナの影響で開催が不定なのか、若干ですが晴れ着ではなく、洋服姿の新成人が見受けられた。

参加する新成人の振り舞いや雰囲気、たくさんの晴れ着姿やスーツ姿の初々しさに昨年との変化はあまり感じなかった。

設問2 令和2年度成人式への青少年指導員のかかわり方について

☆課題点、困った点

【堺 区】青指実行委員は、長時間の活動で、なおかつ昼食時間も20分程度しかなく、とてもハードであった。一般の青指は活動時間が短くなり喜んでいた。

実施後2週間は、自らが感染していないか、とても不安である。

【中 区】時間短縮したり、写真コーナーをなくしたりしたため、青指の方には参加していただかなく、区役所の方と地域のまつり参加者の協力で終了しました。

【西 区】実施の有無について、直前までわからなかった。

青少年指導員の間で実施について意見がわかれた。

【南 区】第1部終了時には、保護者や先輩等の出迎いで会場周辺からの離脱に少し手間取った事や第1部、第2部とも全員を入場させるのに手間取った為、成人式の運営に遅れが出た事。

【東 区】東区は、記念写真スペース廃止など、体育館内すべてを成人式会場としたため、1部制で実施できました。新成人は、マスク等感染対策には非常に協力的でした。手伝いの青少年指導員を事前に人数制限していたが、できれば希望者全員を手伝わせてほしかった。

【美原区】2部制になったため、スタッフの実働時間が長くなった。

当日は晴れだったので、午前と午後の入れ替えがうまくいったが、天気が悪ければ館内が混雑していたと思われる。

【北 区】青少年指導員に高齢者が多いのか、参加するのに難色の雰囲気があった。しかし、着付け担当者の応援を依頼した折り、その青少年指導員は積極的なのだがご家族の方が心配で難色を示されお断りになりました。単に本人が高齢だからではなく家族の方も不安視されていたのかもと感じた。

☆工夫した点、配慮した点

【堺 区】できるかぎり「おめでとう」と言わないようにし、笑顔で対応するように心がけた。

【中 区】入口と出口を別じしました。会場に入るときの導線を作り、検温しました。公園方面に出てもらおう予定でしたが、正面に来て集まる人がたくさんいました。

【西 区】いつも式典終了後、参加者が滞留する隣の公園を使用禁止とした。

【南 区】コロナ感染症予防のため検温を実施したが、スムーズに計測をしながら入場できるかを検討した。

ハガキの持参者と持ってきていない新成人を分けて入場するとともに、持参していない新成人の記載ブースを6区画設けて、スムーズに入場できるように工夫をした。

【東 区】極力記念写真で密集しないように(記念写真コーナーの廃止、体育館入口の成人式看板の即時撤去)を実施しました。今年は、体育館前広場から新成人を早急に退避させましたが(ほぼ堺市職員で)、歩道上が超過密状態となりました。一考の余地あり。

【美原区】新成人受付の動線をスムーズにするため、ハガキ持参の人と持参していない人を入口の所で分かれていただいたのでスムーズに流れた。

受付を済ませた人をそのまま会場に入ってもらったので密を避けられた。

【北 区】入り口まで誘導することに、ロープを配置し動線に配慮したために、誘導が例年に比べスムーズに感じた。コロナの影響で配置したが、通年でも有効に感じた。

☆次年度への改善点 他

- 【堺 区】2部制にしたことにより、参加者半分でスムーズに入場させることができた。
次年度は警戒レベル「〇」になれば、はっきりと「中止」ということを事前に決定・周知しておく。(案内ハガキには記載されているが、実施した。)
堺区の抽せん会はなくてもよいと思った。(全員が会場に入場したので)
ハガキ忘れが非常に多いので、周知徹底をする必要があると感じた。
ハガキ記載場所が密になること、鉛筆を使いまわしていたことが気がかり。
- 【中 区】午前中の参加者が多く混乱しました。午後の参加は少なく座席に座り落ち着いた成人式となりました。午前中参加校区は近くの校区だったので、午後からも前に集まり、声かけしても帰りませんでした。
- 【西 区】当日お手伝いが中止になったのでわからない。
- 【南 区】コロナ感染症の収束見通しがはっきりしなければ、2部制を早くから決断してあげると、本来の新成人が創る成人式に近づけると考える。少し、物足りないイメージがあったのではないかと考える。
- 【東 区】超短縮バージョンの式典開催となりましたが、中止や延期よりは100倍よかったですと思います。
- 【美原区】2部制にした方が人数が少ないので密集は避けられるが、中学校区別に2つに分けたので小学校の友達が別々に分かれてしまう人もいたのでその点では難しい問題もある。
- 【北 区】北区においては、会場に対して参加者数が多く、2部制は運営面においては良いのかなと感じました。
誘導の動線を考えるにおいて、ロープの利用はもっと積極的に行っては良いのではと思う。

編 ☆ 集 ☆ 後 ☆ 記



2019年末から始まった新型コロナウイルスの脅威は、当初は対岸の火事の如く見られていました。ところが、見る間に新聞・テレビで罹患された方やお亡くなりになった方の人数を見ない日はなくなり、人々の行動に影響を与えるまでになっていきました。

今年度の青少年指導員活動もその影響を受け、協議会総会が紙面採択になったのをはじめ、会議は削減、研修会や地域行事は軒並み中止。

広報部も年2回の発行を予定していた「せいしょうねん」の前期発刊を断念し、後期分についても会議を削減した上で何とか発刊できる運びとなりました。

この一年は、いずれこの災禍が収束した後に青指活動を再開できることを期待し、できるかできないかの判断(ことごとく中止になってしまいましたが)をしてきたように思います。

そのような中、各区の成人式実行委員会は新成人の門出をサポートするべく対応策を模索し無事開催されたことは喜ばしく思います。

新型コロナウイルスの収束が読めない今、どうなれば行事を中止しなければならないではなく、どうすればそれに代わる活動ができるかということを考える必要があるのかもかもしれません。

とは言え、私たちが目指す地域の活性化・健全育成には人のふれ合いが欠かせません。一刻も早く新型コロナが収束することを祈り、いつもの日常が戻ってくることを願います。

(久世校区 氏本一輝)

広 報 部 員		
部長	数 内 寛 之	浅 香 山
堺区	上 原 健 一	三 国 丘
	高 田 一 夫	錦
中区	守 屋 末 一	東 陶 器
	氏 本 一 輝	久 世
東区	森 本 修 次	八 下 西
	湊 正 人	登美丘南
西区	宮 本 修 司	向 丘
	今 村 尊	津 久 野
南区	西 尾 信 幸	桃 山 台
	植 野 岩 夫	福泉中央
北区	清 水 賢 二	西百舌鳥
	奥 宮 伸 秀	東三国丘
美原区	上 野 忠 志	黒 山
	小 村 悦 子	さつき野

お知らせ

令和4年4月施行の民法改正により、成年年齢が18歳へ引き下げられます。

市は、民法改正(令和5年1月実施)以降の成人式実施年齢を20歳で実施することと、式典の名称を今後検討していくことを、令和2年2月14日付けで公表しています。